

科学基礎論学会
1999年度総会と講演会プログラム
於 大阪大学人間科学部

【A会場】

5月29日(土) 9:15~11:40 講演(東館第303講義室)

座長	竹尾治一郎		
1.	9:15~9:40	山口 恒正	自我(人格)同一性について
2.	9:40~10:05	丸田 健	内的体験と比喻
3.	10:05~10:30	木原 弘行	実践的推論
座長	藤本 隆志		
4.	10:30~10:50	太田 雅子	心と行動の説明関係
5.	10:50~11:15	横山 幹子	ヴァーチャルリアリティの問題
6.	11:15~11:40	渡辺 恒夫	意識科学の超難問と反実仮想出生

12:15~13:00 評議員会
13:15~13:30 総会(東館第207講義室)

13:40~16:00 講演(東館第303講義室)

座長	八杉満利子		
7.	13:40~14:05	鈴木 延寿	論理における「写像」と「次元」
8.	14:05~14:30	池田 壽和	可能的無限とエラトステネスの篩
9.	14:30~14:50	伊藤 美代子	超現実数と暮のルール
座長	難波 完爾		
10.	14:50~15:15	山口 人生	実数のデジタルモデル
11.	15:15~15:35	八杉 満利子	不連続関数の計算可能性
12.	15:35~16:00	卜部 小十郎	アンチノミーとパラドックス

16:10~17:30

特別講演(東館第207講義室)
山本 隆* 「おいしさの脳科学」
懇親会*** 於 福利施設「ローゼン」2階

18:00~20:00

5月30日(日) 10:00~12:20 講演(東館第303講義室)

座長	横山 輝雄		
1.	10:00~10:25	渋谷 仙吉	人間科学における共鳴観測方法
2.	10:25~10:50	松本 俊吉	創発性 について
3.	10:50~11:10	熊谷 陽一	科学的説明と因果的物語
座長	村上陽一郎		
4.	11:10~11:30	出口弘・小澤正直	名前付き変数と理論間関係
5.	11:30~11:55	菅野 司	科学の論理 - 絶対性から相対性へ
6.	11:55~12:20	斎藤 正彦	空間の認識と言語

12:35~14:05

理事会・編集委員会
シンポジウム(東館第207講義室)
「科学的」とは何か

14:15~17:00

座長 小林 傳司
提題者 竹内 敬人, 山脇 直司, 金森 修

【B会場】

9:15~12:00 講演(東館第404講義室)

座長	服部 裕幸		
1.	9:15~9:40	前田 高弘	クオリアの志向化について
2.	9:40~10:05	水本 正晴	事実と民間心理学
3.	10:05~10:30	金杉 武司	解釈主義と一人称権威
4.	10:30~10:55	三浦 謙	因果性の認識と理論の役割
座長	丹治 信春		
5.	10:55~11:20	小澤 正直	観測過程と不確定性原理
6.	11:20~11:40	石垣 壽郎	量子力学の確率概念について
7.	11:40~12:00	牧 二郎	観測装置系の物理量の定義

13:40~16:00

講演(東館第404講義室)

座長	飯田 隆		
8.	13:40~14:00	坂 恒夫	ブルーストにおける時間
9.	14:00~14:25	梁 視訓	探索プロセスと能動性と生命の形
10.	14:25~14:50	余 地寛	哲学から見たオントロジー工学
座長	野家 啓一		
11.	14:50~15:10	奥田 栄	実在論の社会的構成
12.	15:10~15:35	三石 博行	反省学的人間社会学の可能性
13.	15:35~16:00	木原 英逸	科学的合理性と限定合理性

司会者 奥 雅博

10:00~12:20

講演(東館第404講義室)

座長	石垣 壽郎		
1.	10:00~10:25	小山 虎	指示の理論と代名詞
2.	10:25~10:50	保田 道雄	K氏の相対性理論批判 PARTII
3.	10:50~11:10	林 真理	病と規範に関する一考察
座長	野本 和幸		
4.	11:10~11:35	須長 一幸	フレーゲ算術と構造主義
5.	11:35~12:00	蟹池 陽一	カルナップの規約主義とクワイン
6.	12:00~12:25	黒崎 宏	『論考』をどう読むか

565-0871 大阪府吹田市山田丘1-2 Tel. 06-6879-8090 (ダイヤルイン・当日のみ)

JR 茨木駅、阪急茨木駅から近鉄バス「阪大本部前行」終点降車；北大阪急行線(地下鉄御堂筋線)千里中央駅から阪急バス「阪大本部前行」終点降車；

大阪モノレール万博記念公園駅乗り換え、「阪大病院前駅」終点下車

** 大阪大学人間科学部教授 *** 会費 5,000 円。当日会場にて受け付けます。ふるって御参加下さい。